

口永良部島の火山活動に関する九州地方測量部の対応 Responses of Kyushu Regional Survey Department to the Volcanic Activity of Kuchino-Erabujima Island

九州地方測量部 Kyushu Regional Survey Department

要 旨

九州地方測量部は、国土地理院本院と調整を図りながら、被害状況を把握するための各種資料（空中写真、災害対策用図、簡易正射画像、写真判読図等）を大判出力し、鹿児島県や屋久島町の担当者に手渡しで届け、図の説明を行った。

また、「各機関が設置している観測機器の配置図が欲しい。」といった要望にも応え、気象庁と調整して作成、提供した。本稿ではその取り組みについて報告する。

1. 九州地方測量部の主な対応

口永良部島新岳の噴火（平成 27 年（2015 年）5 月 29 日 9 時 59 分）に伴い、九州地方測量部は、同日 10 時 14 分にそれまでの注意体制を非常体制へ移行させた。

10 時 29 分に九州地方整備局防災対策室へ災害対策用図とデジタル標高地形図の出力図を提供した（図-1）（図-2）。

13 時 15 分に第 1 回地方災害対策本部会議を開催し、鹿児島県の口永良部島火山防災協議会事務局（危機管理局危機管理防災課）へ「平成 20 年撮影空中写真を用いた簡易正射画像及び地図データ」の提供を決定し、地理空間情報管理官を派遣した（図-3）。なお、九州地方整備局へも同様の提供を行った。



図-3 平成20年撮影空中写真を用いた簡易正射画像

5 月 30 日に、九州地方整備局防災課に 5 月 29 日撮影の空中写真データを格納したDVDを提供した。また、同データを最も早く関係者に届ける方法を検討したところ、5 月 31 日に九州地方整備局の防災ヘリ「はるかぜ号」が鹿児島県及び屋久島町に派遣されるとの情報を得たため、九州地方整備局防災課と調整を図り、防災ヘリの搭乗員に鹿児島県及び屋久島町への運搬を依頼した。

6 月 6 日に「『はるかぜ号』が撮影した映像を元にモザイク画像を作成してほしい。」との九州地方整備局の要望に応じて本院が作成した簡易正射画像を 6 月 10 日に提供した（図-4）。



図-1 災害対策用図



図-2 デジタル標高地形図

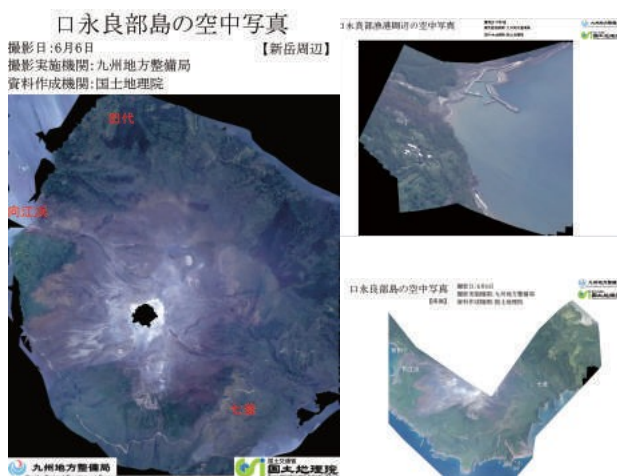


図-4 「はるかぜ号」撮影画像を用いた簡易正射画像

2. 屋久島町訪問による資料提供

九州地方測量部は、噴火対策に資する資料を提供する際には、職員が持参して資料の説明を行った。

7月10日に九州地方測量部長が屋久島町を訪問し、提供する各種防災地理情報について町長へ説明した(図-5)。この際、国土地理院は口永良部島全域の空中写真撮影を計画しており、撮影が終わり次第、写真を提供する旨を伝えた。

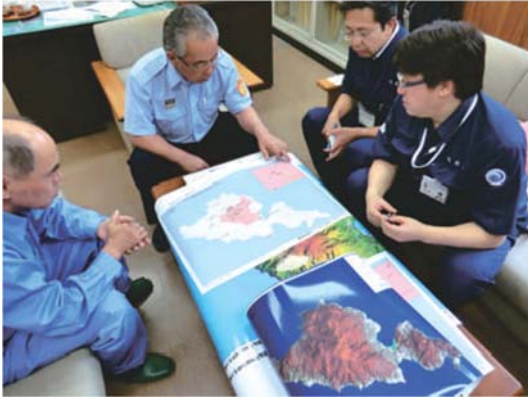


図-5 部長による屋久島町長への説明

梅雨時期のため、なかなか撮影ができなかったが、梅雨の合間を縫って UAV により島の南側の撮影ができ、これを元に本院が作成した簡易正射画像を7月22日に次長が屋久島町を訪問し、総務課職員に提供した。この際に、天候が回復したら再度島全域の撮影を行う予定であり、撮影が終わり次第、写真を提供する旨を伝えた。

UAV による全島の撮影が9月に終わり、これを元に本院が作成した簡易正射画像の出力図及び画像データを10月14日に技術専門員が屋久島町を訪問し、提供した(図-6)。



図-6 UAVによる口永良部島全島の簡易正射画像

3. 要望に対する対応

6月12日に鹿児島県へ地図・写真等の要望調査を行ったところ、「口永良部島に設置されている観測機

器の位置及び火砕流の範囲がわかる地図がほしい。」との要望があったため、福岡管区气象台と連携して作成し、6月19日に提供した(図-7)。

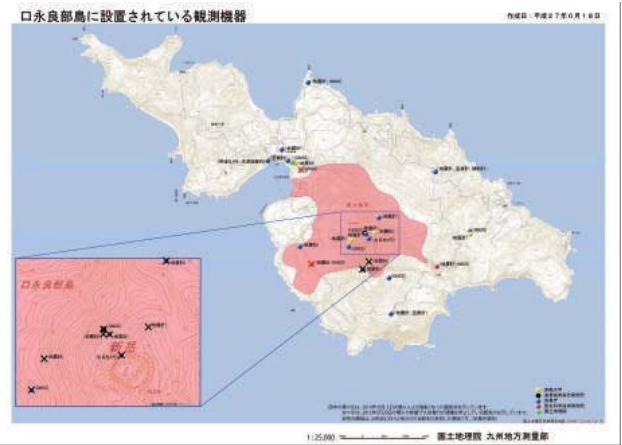


図-7 口永良部島の観測機器配置図

10月21日に噴火警戒区域が変更になったことを受けて、「警戒が必要な範囲を表示した地図がほしい。」との屋久島町からの要望に応え、福岡管区气象台と連携し作成した2.5万分の1地形図を10月27日に提供した(図-8)。



図-8 口永良部島の噴火警戒区域図

4. まとめ

九州地方測量部は、指定地方行政機関としての責務を果たすべく、本院の協力のもと災害対応に必要な地理空間情報の提供を行ってきた。

提供に当たっては可能な限り職員が持参し、手渡しのうち資料の説明をするとともに、機を見て地図等のニーズを調査し、要望に応えた。

今後も、災害発生時に迅速な対応ができるよう平時から顔の見える関係作りに努めていく所存である。

なお、平成27年12月25日に警戒範囲が縮小され口永良部島の避難指示が一部解除されたが、九州地方測量部は非常体制を継続中(平成28年1月末現在)である。

(公開日:平成28年3月17日)